

令和5年度(2023年度)第2回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和5年(2023年)5月15日(月) 午後2時30分～午後3時00分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出 席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
共通教育センター長	山田 俊
地域・研究連携センター長	柴田 祐 (リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎 (リモート参加)
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード (リモート参加)
学校法人九州ルーテル学院長	内村 公春
熊本県公立高等学校長会長	岩本 修一
監 事：弁護士	本田 悟士

事務局：二宮総務課長、國武企画調整室長、犬塚地域・研究連携センター事務長、
三隅教務入試課長、藤本教務入試課教務班参事、塩田教務入試課教務班主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 名誉教授称号授与について

事務局総務課から資料1に基づき、以下のとおり説明があり、加えて、総合管理学部長及び文学部長から、推薦状に基づき候補者の推薦理由の説明があった。

- ・名誉教授の称号については、「熊本県立大学名誉教授称号授与規程」第2条各号に該当する者の中から、本会議での選考を経て授与することとしている。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 令和5年度(2023年度)授業暦の変更について

事務局教務入試課から資料2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・TOEIC IP試験の日程変更に伴い、6月24日の補講日を7月1日に変更することとしたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 学生の除籍について

事務局教務入試課から資料3に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・平成25年度(2015年度)に入学し、休学期間もなく令和5年(2023年)3月31日をも

って8年間在籍した学生について、取得した単位数が卒業要件に届かなかったことから、教授会の審議を受け、本会議で御審議いただくものである。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

④ 令和5年度(2023年度)非常勤講師の採用(追加分)について

事務局教務入試課から資料4に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・環境共生学研究科の後学期開講科目「環境共生学特論」において、連携協定を結んでいる国立水俣病研究センターの事情により、新たに非常勤講師を採用する必要性が生じたため、本会議で御審議いただくものである。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

① 令和5年度 科学研究費補助金の採択状況等について

地域・研究連携センターから資料5に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・新規応募は62件で、そのうち新規採択が11件。継続分31件と合わせると現在42件が採択されている。
- ・応募率は、平成26年度以降9年連続で応募率100%。

② 内閣府「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」への申請について

地域・研究連携センターから資料6に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・地域の中核となる大学のうち、官庁(文部科学省を除く)や自治体が担う事業に主体的に参画し、地域が抱える課題解決に資する取り組みを通じて得られる外部資金獲得実績等を勘案して優れた構想を持つ大学に対して、1億円程度×2年間支援される事業。
- ・今年度から公立大学も対象に追加となったことから、本学としても、5月31日の公募〆切に向けて、公募書類(構想調書)を作成しているところ。

4 その他

次回日程

令和5年度(2023年度)第3回 6月19日(月)午後2時30分～ 本部棟大会議室

5 閉会